

当院で実施される下記の臨床研究はオプトアウトにより実施します。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、これらの研究にご自身の診療情報を使用してほしくない場合は各研究の担当者までお問合せください。

<p>研究課題 (承認番号)</p>	<p>脳神経外科入院患者の治療と予後に関する後方視的研究 (2019016)</p>
<p>担当科及び研究責任者</p>	<p>脳神経外科・脳卒中外科 副部長 古峰 弘之</p>
<p>利用目的</p>	<p>当院へ入院された全脳外科患者の医療情報を集計・分析することで医療の質の向上に役立て、患者に最善の医療を提供することが目的である。また、日本脳神経外科学会が主導で取り組んでいる Japan Neurosurgical Database (JND) 事業に参加する。詳細は <a href="http://jns.umin.ac.jp/public/studyinfo">http://jns.umin.ac.jp/public/studyinfo</a> を参照。</p>
<p>研究の対象者及び対象期間</p>	<p>平成31年4月から令和2年3月までに当施設に入院となった全患者</p>
<p>研究の方法</p>	<p>当施設に入院となった患者に対して診療録より各因子(年齢、性別、患者背景、神経所見、検査結果、使用薬剤、治療法、合併症、予後など)のデータを収集して後方視的に総合的解析を行い、学会発表や論文などで公表する。</p>
<p>問合わせ先</p>	<p>脳神経センター長 吉川 雄一郎 代表：048-536-9900</p>
<p>備考</p>	<p>ご不明な点はお問い合わせください。</p>